

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム南風

作成日: 令和 5年 7月 28日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	有事における協力体制について、運営推進会議で協力を呼び掛けているが、コロナ禍ということもあり避難訓練に地元消防団への参加依頼を控えていた。又、緊急時持ち出しファイルについては、誰が持ち出すのか明確にしていなかった。	避難訓練時、地元消防団への参加依頼を行う。 緊急時、ファイルを持ち出す職員を決める。	①避難訓練時、地元消防団への参加依頼する。 ②緊急時、日中はBユニット日勤者。夜間は、Bユニット夜勤者に決め、職員に周知する。	4ヶ月
2	54	居室には本人様馴染みの品々を持ち込んで頂き日常生活を送って頂いているが、利用者次第での差異があり、殺風景な居室もある。	本人様の状態を勘案し、使いなれた物、好みの物を持ち込んで頂き、自分の部屋として生活が継続できるように支援する。	①家族に対して、好みや本人が興味があったもの等を確認し持参して頂く。 ②施設が発行する、お便りや職員からの手紙に持ち込み可能である旨を記載し持参を促す。 ③持ち込みがない場合は個別に確認し促す。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。